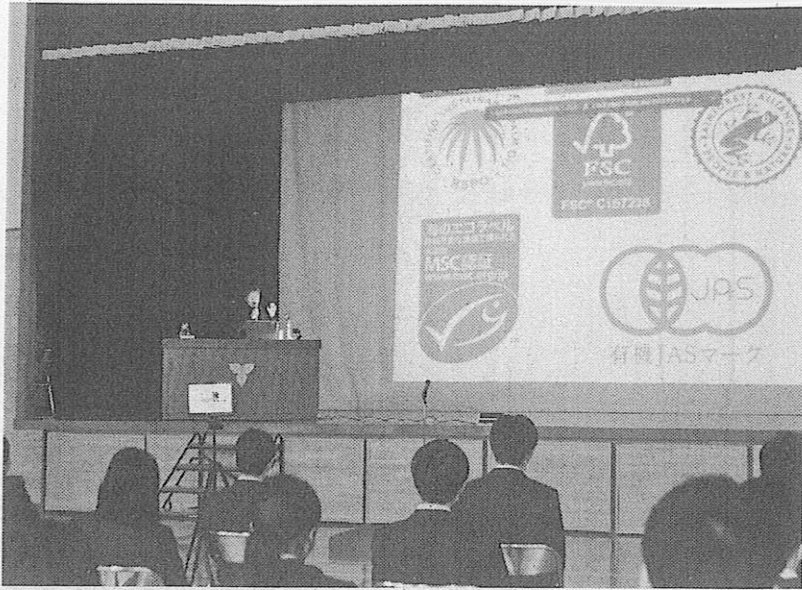


脱炭素へ環境問題学ば

白糠町と教委 中高生対象に講演会

【白糠】町と町教育委員会（川島眞澄教育長）は4月26日、町内の中・高校生を対象とした環境講演会を白糠高校で開催し、NHKエンタープライズエグゼクティブプロデューサーの堅達京子氏が「脱炭素革命への挑戦」今わしたたちにできること」をテーマに、地球温暖化による環境問題などについて語った。

（森崎博史）



堅達氏による講演の様子

同講演会は、同高校が「環境」をテーマとした教育に今年度から取り組んでいることや、環境についての知識を身に付け、地域の将来を支える人材を輩出する目的で初めて行われた。

この日は、同高校体育館を会場とし、白糠学園、庶路学園、茶路中学校の3校とオンラインでつなぎ、計204人の生徒が参加した。堅達氏は、なぜ世界中で脱炭素やSDGsに取り組んでいるのかについて「地球温暖化の進行が進み、このままでは自分たちのふるさが消滅してしまう可能性がある」と紹介。実際

に地球温暖化の影響を受けたパキスタンでは昨年国土の3分の1が水没し、3300万人が被災する洪水が発生したとし「このような災害が世界各地で発生する可能性がある」と強調した。その上で「これから数十年の行動が、その後数千年の世界を大きく変えていく」と説明し「地球温暖化

を阻止するため、自分に何ができるのかをしっかりと考えて行動に移しましょう」と呼び掛けた。

同高校1年の高瀬楓人さんは「地球温暖化の影響がこれほどだとは知らなかった。まずは自分ができることをしていきたい」と話していた。